OUKA
Osaka University Knowledge Archive

Title	阪大法学 54巻 3号 表紙／目次
Author(s)	
Citation	阪大法学. 2004, 54(3)
Version Type	VoR
URL	https://hdl.handle.net/11094/55060
rights	
Note	

Osaka University Knowledge Archive : OUKA

https://ir.library.osaka-u.ac.jp/

Osaka University

ISSN 0438-4997

阪大法学

論　　説

「転換」法理についての覚書 ……平田　健治… 1

フランスの刑事和解（二・完） ……島岡　まな… 31

ADR の「共通的な制度基盤」整備の問題点
——裁判外紛争解決の柔軟で多様なあり方をめぐって—— …福井　康太… 57

明治期における刑事事件と未成年者に関する一考察
——司法省調査部『刑事判決書集成』の分析を通じて——
……田中亜紀子…105

新たな量刑事情の発生と弁論の再開 ……島田　良一…135

わが国における大臣個別責任に関する一考察
——憲法六六条三項の連帯責任との関係——……田中　孝和…159

フランス債務法におけるヨーロッパ人権条約の影響
——条約第八条による契約内容の修正——……福田健太郎…189

特別寄稿

ドイツ近世都市ケルンの刑法
——特に都市経済の秩序を害する犯罪及び
都市社会の秩序を害する犯罪について——……林　　毅…219

翻　　訳

会社の法的地位に関する ECJ アプローチの再構成
——欧州司法裁判所の四つの判決を比較して——
……ベンヤミン・ニックスドルフ…249
福井　康太／訳

ヨーロッパ法域と第三国 ……ニキタス・ハジミハイル…281
松田岳士・長田真里／共訳

第54巻　第 3 号　（2004年 9 月）

（通巻第 231 号）

大阪大学法学会